

4. 巻末付録

4.1. 「日本の文化・生活」のテキスト

はじめにーこのテキストを読む前に自分に話しかけてくださいー

このテキストは、海外から日本に来て介護の仕事に就くみなさんが、仕事の現場で経験する日本の文化そして慣習について、考えてもらえるきっかけになることを願って編集しました。

みなさんは異文化である日本の社会で、そこに住む介護を必要とする人たちの日常を支える仕事に取り組まれます。

まず当たり前のことから確認をしていきますね。介護を受ける方は、当然ながらすべて自立して生活ができるわけではないですね。できるならば介護なしで元気に生活をしたいとおられるでしょう。「若いころのように元気に動きたい」。そう思っているのではないのでしょうか。そして介護を必要とする方の多くは高齢者ですね。そしてみなさんのほとんどの方が若い世代でしょう。みなさんの生まれ育った社会の中でも年齢差による考え方の違いはありませんか。同じ文化、社会の中で育った人たちでも世代によって経験したことが違いますし、価値観も違いますね。みなさんが母国で介護の仕事をしているならば、目の前の方と自分との間では考え方の違いがあるだろう、と想像ができますね。つまりみなさんにとって異文化である日本社会においても、世代による考え方の違いがあるだろうと考えてください。それに加えて、国や民族での歴史の違いから起こる文化的な考え方の違いや慣習の違いが出てきます。これは自分が育った文化では経験しなかったことである、と気づくことになるでしょう。

さて、みなさんには目の前の介護を受ける方が、

- (1) できれば元気で自立して生活したいな
- (2) 介護をする若い人とは考え方が違うかもしれないな
- (3) 介護をしてもらって海外から来た人には、日本人の慣習はわかるのかな

と考えているのではないかと想像してほしいと思います。

特に(3)に関しては、みなさんは、介護の現場でさまざまな文化の違いを経験するでしょう。

このテキストは介護の現場で、みなさんが出会うであろう異文化としての経験について、50のトピックにまとめて記しました。おそらくみなさんはこれから50以上の経験をするでしょう。

このテキストでは「日本の文化や慣習を知る」ことを最終の目的としていません。またマナーのマニュアルでもありません。このテキストでは「日本を知る」、そして「考える」きっかけにしてほしいことに加えて、みなさんにとって深く生きる基礎となっている「ご自身の文化を大事に考える」きっかけになることを最終の目的としています。可能であるならば、みなさんにご縁があって日本の社会に来られたので、自文化と比較し考えた上で、異文化である日本文化を好きになってほしいと願っています。

海を越えた異文化である日本の社会において、介護の仕事に関わるみなさんに敬意を持ってこのテキストを作りました。みなさんが介護の現場で経験する文化の違いによる戸惑い、そして悩みを考えるきっかけになることを願っています。

目次

はじめに このテキストを読む前に自分に話しかけてください	43
第1章 基本的な挨拶・礼儀・マナー	47
1. 施設のお部屋で会うときの挨拶 ^{あいさつ}	48
1. 「はじめまして。よろしく申し上げます。」	48
2. 「お元気ですか」「体調はどうですか」	50
2. 訪問するときの挨拶	52
1. 「ごめんください」「おじゃまします」	52
2. 部屋に入るときの万能なあいさつ「失礼します」	54
3. 別れ際の挨拶	56
1. 「さようなら」よりも「またうかがいます」「お元気でお過ごしください」	56
2. 自宅を出るとき「失礼します。」	58
4. お礼、お詫 ^わ び	60
1. 「ありがとうございます」「ありがとうございました」	60
2. 「(大変)申し訳ありませんでした」「すみませんでした」	62
5. 一般家庭 ^{いっばんかてい} を訪問する時のマナー	64
1. 細やかなマナー	64
2. 極力しないようにするマナー	66
6. 宗教上(神社仏閣 ^{かみだなぶつだん} など)における基本的なマナー	68
1. 部屋にある神棚、仏壇 ^{かみだなぶつだん} について	68
2. 柏手 ^{かしわで} を打つ、手を合わせる。数珠 ^{じゆず} をまく	70
3. お墓参りについて	72
4. お礼、お守り	74
第2章 日常生活・家庭の生活	77
1. 食生活に関すること	78
1. 箸 ^{はし} の使い方、配膳 ^{はいぜん} 、食器について	78
2. 魚の食べ方、調味料の使い方	80
3. 日本人の食に対する考え方	82
4. 食に対する好み	84
2. 衣服に関すること	86
1. 日本文化と着物ー着用 ^{しやくよう} の場、そして伝統的な文化との関わり	86
2. 衣服の着方 ^{せんたく} 、洗濯 ^{せんたく} の仕方、たたみ方	88

3. 入浴・トイレ・掃除・睡眠 <small>そうじ すいみん</small> に関すること	90
1. 入浴方法、日本人の入浴への考え方	90
2. トイレに関すること	92
3. 掃除 <small>そうじ</small> に関すること	94
4. 睡眠 <small>すいみん</small> に関すること	96

第3章 文化・習慣..... 99

1. 習い事に関すること	100
1. 書道	100
2. 茶道 <small>さどう</small>	102
3. 華道 <small>かどう</small>	104
2. 歌を楽しむこと	106
1. 高齢者 <small>こうれいしや</small> に好まれる歌 <small>どうよう</small> （童謡、唱歌）と思い	106
2. 俳句や短歌を詠む	108
3. 世代 <small>ちが</small> により違う高齢者 <small>こうれいしや</small>	110
1. 時代や社会によって変わる高齢者像 <small>こうれいしや</small>	110
2. 戦前生まれの世代	112
3. 戦後生まれの世代・団塊 <small>だんかい</small> の世代	114
4. ことわざと慣用句、そして口癖 <small>くちぐせ</small>	116
1. 会話で出てくることわざ・慣用句 <small>かんようく</small>	116
2. 口癖 <small>くちぐせ</small>	118
5. 人生の節目とお祝い	120
1. 子供から成人にかけての儀礼 <small>ぎらい</small> と祝い	120
2. 壮年から老年にかけての儀礼 <small>ぎらい</small> と祝い	122
3. 結婚式 <small>けっこん</small>	124
4. お葬式 <small>そうしき</small> に対する考え方	126
6. 年中行事に対する思い 1年間の節目	128
1. お正月とお盆 <small>ぼん</small>	128
2. 祝祭日	130
7. 日本で見られる宗教観	132
1. 宗教への考え方	132
2. 神道と仏教	134
3. 親への思い、先祖への思い	136

第4章 日本人論・日本社会論でよく使われる価値観	139
1. 日本人論で語られる見方について	140
1. 謙虚、遠慮	140
2. 「おもてなし」の心	142
3. 「もったいない」の心	144
2. 日本社会でよく使われる価値観	146
1. 本音と建前	146
2. 義理と人情	148
3. 根回し	150
4. 和	152
おわりに 介護を受ける人の文化背景を知ること、そして介護するみなさん自身の文化を知ること	154
資料集	155
1. 日本語・英語・ベトナム語 対訳集	156
2. 暦	165
1. 国民の祝日	165
2. 代表的な年中行事	166
3. 干支	167
4. 六曜	167